

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

会社名 太平化学製品株式会社

グリーンシート銘柄

コード番号 4223

URL <http://www.taihei-chemicals.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬戸口 照弘

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 龍造寺 秀樹 TEL (048) 222-1122

半期報告書提出予定日 平成21年12月22日

親会社等の名称 東ソー株式会社 (コード番号 : 4042) 親会社等における当社の議決権所有比率 : 75.93%

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日 ~ 平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	3,453	23.5	80	56.1	56	66.7	13	87.4
21年3月期第2四半期	4,511	8.5	183	9.8	170	1.8	108	20.6

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第2四半期	1.11		-	
21年3月期第2四半期	8.82		-	

2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭	
22年3月期第2四半期	9,364		3,364		35.9	273.72	
21年3月期	9,441		3,348		35.5	272.37	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 3,364百万円 21年3月期 3,348百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭		円 銭		円 銭	
21年3月期	-	-	-	2.50	2.50	
22年3月期	-	-	-	-	-	
22年3月期 (予想)	-	-	-	5.00	5.00	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日 ~ 平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,300	8.8	250	112.2	210	120.0	105	105.9	8.54

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 (2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)
 会計基準等の改正に伴う変更 無
 以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	12,300,000株	21年3月期	12,300,000株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	6,842株	21年3月期	6,842株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	12,293,158株	21年3月期	12,294,020株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成22年3月期第2四半期の個別業績(平成21年4月1日 ~ 平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	3,445	23.4	80	52.6	59	63.4	16	84.2
21年3月期第2四半期	4,497	8.8	170	10.7	162	5.6	103	7.2

	1株当たり 四半期純利益	
	円	銭
22年3月期第2四半期	1.34	
21年3月期第2四半期	8.45	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	9,333	3,359	36.0	273.31
21年 3月期	9,406	3,340	35.5	271.73

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 3,359百万円 21年3月期 3,340百万円

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日 ~ 平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,280	8.8	250	132.6	210	123.5	105	110.4	8.54

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、連結業績予想に関する事項については、4ページの「1. 定性的情報・財務諸表等(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

1. 定性的情報・財務諸表等

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

1) 当第2四半期の経営成績

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の景気刺激策もあって生産や輸出に加え個人消費にも若干の持ち直しの動きが見られるようになりました。しかし、一方では雇用環境のさらなる悪化、円高やデフレの昂進などマイナス要因も多く、景気が再び悪化に転じる「二番底」の懸念も高まっており、日本経済の先行きはますます不透明感が増しています。

その中において当社グループは、かかる環境下でも安定した収益を確保すべく、引き続き販売力の強化、新規製品の開発・上市、各種コストの引き下げ等を中心に企業体質の強化に取り組みました。

しかし、景気は最悪期を脱したとはいえ一部を除き市場はまだまだ力強さに欠けていることから、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,453百万円、対前年同期比1,058百万円(同 23.5%)の大幅な減収となりました。

利益につきましては、売上の落ち込みを少しでもカバーすべく内外を含めた積極的な拡販やコスト削減に注力しましたものの、需要の低迷、稼働率低下に伴う製造原価上昇が響き、営業利益は80百万円、対前年同期比102百万円(同 56.1%)の減益となりました。また、経常利益は主に急激な円高の進行による為替差損により、56百万円、対前年同期比113百万円(同 66.7%)、第2四半期純利益は補償金請求額の修正等により13百万円、対前年同期比94百万円(同 87.4%)とそれぞれ大幅な減益となりました。

2) 事業の種類別セグメントの状況

合成樹脂事業

一部の分野で需要に回復の兆しが見えるものの全般的には景気低迷の影響を受け、売上高(セグメント間の内部取引高含む)は2,321百万円、対前年同期比609百万円(同 20.8%)の減収となりました。一方、営業利益(配賦不能管理費用控除前)は、売上高は減少しましたが人件費を中心にコストダウンを図りました結果、192百万円、対前年同期比28百万円(同 17.5%)の増益となりました。

化成品事業

主力となる分野の需要低迷に加え、一部製品が中国品の流入の影響を受けて大幅に売上が減少したことから、売上高は1,244百万円(セグメント間の内部取引高含む)、対前年同期比480百万円(同 27.8%)の減収となりました。一方、営業利益(配賦不能管理費用控除前)は、製造コストの削減に注力しましたものの、主力製品の売上の落ち込みが大きく響き、94百万円、対前年同期比135百万円(同 58.8%)と大幅な減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ76百万円減少し、9,364百万円となりました。主に、たな卸資産の減少及び売上債権の増加等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は前連結会計年度末に比べ93百万円減少し、5,999百万円となりました。主に長期借入金金の約定返済の実行によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産額は前連結会計年度末に比べ16百万円増加し、3,364百万円となりました。第2四半期純利益及び配当金の支払いが主なものであります。

2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ24百万円増加し1,450百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。
(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は261百万円となりました。税金等調整前第2四半期純利益、減価償却費、売上債権の増加、たな卸資産の減少等が主なものであり、対前年同期比では202百万円増加しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得を中心に121百万円となりました。対前年同期比では88百万円増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、主に長期借入金の返済等により110百万円となりました。対前年同期比では71百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、一部の分野で底入れ感が出ているものの、政府の景気刺激策の息切れ懸念、円高や株安の進行、消費の低迷、雇用不安の増大等、景気に対する負の連鎖に歯止めがかかる様子は未だ見えないことから、しばらくは極めて厳しい状況が続くものと思われれます。

こうした状況下、当社グループは収益力の強化に向け、合成樹脂事業は引き続き海外展開を含めた拡販、新規製品の上市、製造コストの切り下げ等に注力し、一方、化成品事業も独自の分散技術を活かした新規製品の海外も含めた市場投入や製造コストダウンを図ってまいります。

当期の業績につきましては、平成21年10月28日に公表しました業績予想に変更はありません。

(4) その他

1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日		当第2四半期 連結累計期間 自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	4,511	100.0	3,453	100.0	8,002	100.0
売 上 原 価	3,859	85.5	2,939	85.1	6,954	86.9
売 上 総 利 益	652	14.5	513	14.9	1,047	13.1
販売費及び一般管理費	469	10.4	433	12.6	929	11.6
営 業 利 益	183	4.1	80	2.3	117	1.5
営 業 外 収 益						
受取利息及び受取配当金	3		2		7	
そ の 他 の 収 益	33		46		110	
計	37	0.8	49	1.4	118	1.5
営 業 外 費 用						
支 払 利 息	31		35		65	
そ の 他 の 費 用	19		37		74	
計	50	1.1	72	2.1	140	1.8
経 常 利 益	170	3.8	56	1.6	95	1.2
特 別 利 益						
固 定 資 産 売 却 益	-		-		0	
計	-	-	-	-	0	0.0
特 別 損 失						
固 定 資 産 除 却 損	2		1		13	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		1		-	
補 償 金 請 求 額 修 正	-		24		-	
計	2	0.1	27	0.8	13	0.2
税金等調整前第2四半期(当期)純利益	167	3.7	29	0.8	83	1.0
法人税、住民税及び事業税	59	1.3	15	0.4	53	0.7
過年度法人税等戻入額	-	-	-	-	12	0.2
法人税等調整額等	-	-	-	-	8	0.1
第2四半期(当期)純利益	108	2.4	13	0.4	51	0.6

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間末 平成20年9月30日現在		当第2四半期 連結会計期間末 平成21年9月30日現在		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成21年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産	5,298	55.5	5,156	55.1	5,232	55.4
1. 現金及び預金	570		1,450		1,426	
2. 受取手形及び売掛金	3,004		2,236		2,128	
3. 有 価 証 券	-		6		5	
4. た な 卸 資 産	1,544		-		-	
5. 商品及び製品	-		754		991	
6. 仕 掛 品	-		236		193	
7. 原材料及び貯蔵品	-		284		269	
8. 繰延税金資産	74		70		70	
9. そ の 他	103		117		145	
固定資産	4,253	44.5	4,208	44.9	4,208	44.6
(1) 有形固定資産	3,747	39.2	3,729	39.8	3,755	39.8
1. 建物及び構築物	427		418		409	
2. 機械装置及び運搬具	490		481		452	
3. 土 地	2,759		2,759		2,759	
4. 建設仮勘定	55		57		117	
5. そ の 他	15		13		15	
(2) 無形固定資産	20	0.2	10	0.1	14	0.2
1. ソフトウェア	17		7		11	
2. そ の 他	2		2		2	
(3) 投資その他の資産	485	5.1	468	5.0	438	4.6
1. 投資有価証券	245		207		152	
2. 繰延税金資産	211		236		259	
3. そ の 他	39		34		36	
4. 貸倒引当金	10		10		10	
資産合計	9,552	100.0	9,364	100.0	9,441	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間末 平成20年9月30日現在		当第2四半期 連結会計期間末 平成21年9月30日現在		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成21年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債	5,170	54.1	4,587	49.0	4,580	48.5
1. 支払手形及び買掛金	2,190		1,420		1,447	
2. 短期借入金	2,250		2,480		2,480	
3. 1年以内返済予定の 長期借入金	214		266		212	
4. 未払金	212		154		200	
5. 未払法人税等	76		19		0	
6. 未払消費税等	2		22		1	
7. 未払費用	41		45		41	
8. 賞与引当金	125		112		125	
9. 設備支払手形	40		51		48	
10. その他	15		14		22	
固定負債	924	9.7	1,412	15.1	1,511	16.0
1. 長期借入金	286		719		852	
2. 退職給付引当金	542		600		561	
3. 役員退職慰労引当金	59		53		64	
4. その他	36		38		33	
負債合計	6,095	63.8	5,999	64.1	6,092	64.5
(純資産の部)						
株主資本	3,444	36.1	3,370	36.0	3,387	35.9
1. 資本金	1,222	12.8	1,222	13.1	1,222	12.9
2. 資本剰余金	958	10.1	958	10.2	958	10.2
3. 利益剰余金	1,263	13.2	1,189	12.7	1,206	12.8
4. 自己株式	0	0.0	0	0.0	0	0.0
評価・換算差額等	12	0.1	5	0.1	38	0.4
1. その他有価証券評価差額金	12	0.1	5	0.1	38	0.4
少数株主持分	-	-	-	-	-	-
1. 少数株主持分	-	-	-	-	-	-
純資産合計	3,457	36.2	3,364	35.9	3,348	35.5
負債・純資産合計	9,552	100.0	9,364	100.0	9,441	100.0

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年3月31日残高	1,222	958	1,229	0	3,410
第2四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			73		73
第2四半期純利益			108		108
自己株式の取得				0	0
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)					-
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	-	-	34	0	34
平成20年9月30日残高	1,222	958	1,263	0	3,444

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成20年3月31日残高	28	28	-	3,438
第2四半期連結累計期間中の変動額				
剰余金の配当				73
第2四半期純利益				108
自己株式の取得				0
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)	15	15		15
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	15	15	-	18
平成20年9月30日残高	12	12	-	3,457

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成21年3月31日残高	1,222	958	1,206	0	3,387
第2四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			30		30
第2四半期純利益			13		13
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)					-
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	-	-	17	-	17
平成21年9月30日残高	1,222	958	1,189	0	3,370

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成21年3月31日残高	38	38	-	3,348
第2四半期連結累計期間中の変動額				
剰余金の配当				30
第2四半期純利益				13
自己株式の取得				-
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)	33	33		33
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	33	33	-	16
平成21年9月30日残高	5	5	-	3,364

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年3月31日残高	1,222	958	1,229	0	3,410
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			73		73
当期純利益			51		51
自己株式の取得				0	0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					-
連結会計年度中の変動額合計	-	-	22	0	22
平成21年3月31日残高	1,222	958	1,206	0	3,387

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月31日残高	28	28	-	3,438
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				73
当期純利益				51
自己株式の取得				0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	67	67		67
連結会計年度中の変動額合計	67	67	-	90
平成21年3月31日残高	38	38	-	3,348

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書
		自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日	自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日	自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前第2四半期(当期)純利益		167	29	83
減 価 償 却 費		109	112	221
投資有価証券評価損		-	1	-
退職給付引当金の増加額		14	39	32
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)		4	10	9
賞与引当金の増加額(減少額)		2	12	2
受取利息及び受取配当金		3	2	7
支 払 利 息		31	35	65
為 替 差 損		-	4	-
有形固定資産売却益		-	-	0
有形固定資産除却損		2	1	13
売上債権の減少額(増加額)		233	107	642
たな卸資産減少額(増加額)		90	180	0
仕入債務の増加額(減少額)		145	27	596
未払消費税等の増加額(減少額)		13	20	14
そ の 他		11	19	98
小 計		125	284	350
利息及び配当金の受取額		3	2	7
利息の支払額		30	36	58
法人税等の支払額		40	2	99
法人税等の還付額		-	12	-
営業活動によるキャッシュ・フロー		58	261	200
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の償還による収入		0	-	0
有形固定資産の取得による支出		32	118	105
有形固定資産の除却による支出		0	0	9
有形固定資産の売却による収入		-	-	2
無形固定資産の取得による支出		-	1	-
そ の 他		0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー		32	121	113
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額		170	-	400
長期借入による収入		-	-	700
長期借入金の返済による支出		135	79	270
自己株式の取得による支出		0	-	0
配当金の支払額		73	31	73
財務活動によるキャッシュ・フロー		38	110	755
現金及び現金同等物に係る換算差額		-	4	-
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		12	24	842
現金及び現金同等物の期首残高		583	1,426	583
現金及び現金同等物の第2四半期末(期末)残高		570	1,450	1,426

(注) キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1) 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,786	1,725	4,511	-	4,511
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	144	-	144	144	-
計	2,930	1,725	4,655	144	4,511
営業費用	2,766	1,495	4,262	66	4,328
営業利益	163	229	393	210	183

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,208	1,244	3,453	-	3,453
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	113	-	113	113	-
計	2,321	1,244	3,566	113	3,453
営業費用	2,129	1,150	3,279	93	3,372
営業利益	192	94	287	206	80

前連結会計年度(自平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,885	3,116	8,002	-	8,002
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	270	-	270	270	-
計	5,155	3,116	8,272	270	8,002
営業費用	4,927	2,798	7,725	158	7,884
営業利益	227	318	546	428	117

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

(1) 合成樹脂事業...プラスチックフィルム、シート、プレート

(2) 化成品事業...カラーチップ、吸着板、粘接着剤塗工製品

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の管理部門にかかる費用であり、金額は下記の通りであります。

前第2四半期連結累計期間 215 百万円

当第2四半期連結累計期間 208 百万円

前連結会計年度 437 百万円

2) 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間、当第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等 がないため、該当事項はありません。

3) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。